

2 日本平夢テラス（静岡市）



上空から日本平夢テラスを望む

地域又は施設の概要、特徴等

日本平は、世界遺産富士山をはじめ360度の優れた眺望が可能な日本を代表する景勝地であり、文化財保護法に基づく名勝指定を受けている。富士山の世界遺産登録や久能山東照宮の国宝認定等の効果により、日本平の観光交流客数が増加するとともに、今後、国内外から本県への来訪客の増加が見込まれている。

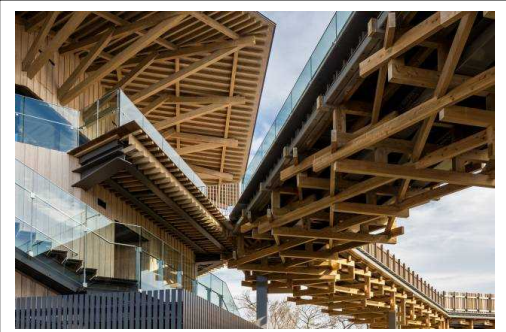
こうした中、日本平山頂部は、以前は簡易な展望台があるだけであり、増加する来訪者をおもてなしする環境は十分とは言えなかったため、来訪者を受け入れ、日本平の価値や魅力を伝える施設を静岡市と静岡県の協働で整備することとした。



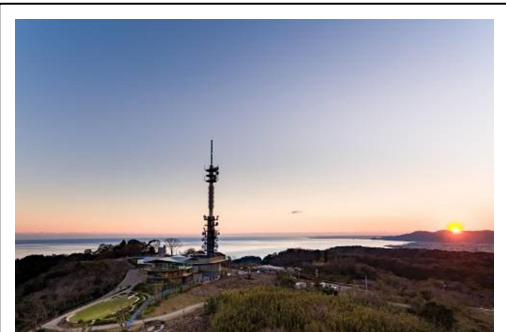
夢テラス越しに富士山を望む

景観形成活動の概要、特徴等

日本平の本質的価値である四囲の眺望と、歴史的・文化的価値を来訪者に感動をもって伝えるため、①いつ訪れても四囲の絶景を味わうことのできる全天候型施設（展望機能）、②日本平の歴史的、文化的価値をわかりやすく伝える情報発信（展示機能）、③時間をかけゆったりと眺望を楽しむことのできるくつろぎ空間（ラウンジ）や施設情報提供（コンシェルジュ）の3つの機能を求めた。建築設計は、プロポーザル方式により選定された、（株）隈研吾建築都市設計事務所が実施。県産材を活用し、過剰な機能や設備のない洗練された空間とした。



日本平夢テラスの木架構



日本平からの夕陽